

“Fluctogram”

KG+ 2020 参加展

西村勇人個展 | Hayato Nishimura exhibition

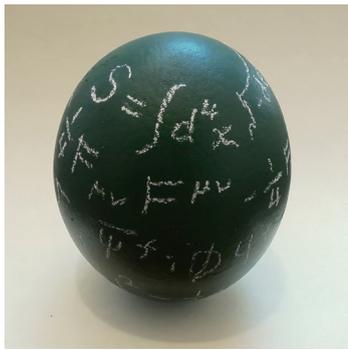
Lives

from September 18 to October 4, 2020

MATSUO MEGUMI+
VOICE GALLERY pfs/w

Lives

生命・自然現象の驚異およびその可視化の過程から着想しつつ、古典的写真技法を含む様々な技法を用いて制作した作品を展示する。ヘリオグラビュール(写真凹版)による作品“Cogito”では、永く肉体を超えた実体があるとされてきた精神を司る物理的実体に分け入り、標本のごとく配置することで客体化を試みた。サイアノタイプによる作品“Fluctogram”では、飢餓状態の粘菌アメーバに見られるゆらぎや複雑系を象る行動をネガとして用いた制作を試みた。(西村 勇人)



“Cosmic Egg”

宇宙の原初が卵であるとする卵生神話は世界に遍在しており、卵が持つ球形は万物の始原を象徴するイメージである。球形の黒板(ダチョウ卵殻)に、宇宙の全てを支配する数式である標準模型の数式を記述。

2017年 / 120×160mm

ダチョウ卵殻 / 黒板塗料 / チョーク (大阪大学 橋本幸士教授筆)

2020年 9月18日(金)~10月4日(日) 13~19時

*room A&B

*休廊日...9月28日(月)・29日(火)

*ニュー・ブランシュ参加...10月3日(土) 21時まで開廊

*Open: 9/18-10/4 13:00-19:00

*Closed: 9/28,29

*
作品提供・協力:

橋本幸士 (大阪大学大学院教授)

*
粘菌提供:

青野真士 (Amoeba Energy 代表取締役社長)

*
画像提供:

倉谷滋 (理化学研究所主任研究員)

高橋淑子 (京都大学教授)

日比正彦 (名古屋大学教授)



MATSUO MEGUMI+
VOICE GALLERY pfs/w

〒600-8061 京都市下京区富小路通
高辻上る筋屋町 147-1

147-1, Sujiya-cho, Tominokoji-Takatsuji-agaru,
Shimogyo-ku, Kyoto-city, 600-8061

Tel.075-341-0222

Fax.075-341-0188

KG+

K
Y N U
B O I
L T
A E
N C H

KG+ 2020 参加展 西村勇人個展
Hayato Nishimura exhibition

Lives

from

September 18 to October 4, 2020

MATSUO MEGUMI+
VOICE GALLERY pfs/w